

-----12月9日----- 2024年

※ 今週のアウトルック(12/9~12/13)

先週は、ドル円は狭いレンジ内での動き、ユーロ円、ポンド円は小幅ながら反発、オージー円は幾分下落といった状況でした。

先週末に発表された米国雇用統計は、大方予想通りで大きなサプライズはなく、ドル円なども大きな動きはありませんでした。

今週は材料難の中、クリスマス休暇、年末に向けてポジション調整がどのように入るのか、そのあたりの状況を確認したいところです。

先週のドル円は、米国雇用統計に大きなサプライズはなく、一週間を通して小幅なレンジ内の動きに留まりました。

今週は材料不足の中、ポジション調整や薄商いを狙った仕掛け的な動きが中心となりそうです。

全般的には150円を挟んだ小幅な動きに終始する可能性が高そうです。

ドル円の予想レンジは146円から155円です。

先週までのユーロドルは、1.05から1.057付近の小幅な動きが続いており、今週もこのレンジを抜けだすことは難しいかもしれません。

ユーロ円も156円付近のサポートを抜けなかったことから、しばらくは156円から160円付近のレンジ内の動きとなる可能性が、高いかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは155円から165円です。

ポンド円は190円を一度は割ったものの、再び190円台に戻って週末を迎えています。

今週は190円を挟んだ動きとなる可能性が高そうです。

ポンド円の予想レンジは188円から195円です。

米国雇用統計の発表は、ドル高終息への足掛かりとはならなかったようです。とはいえ、これ以上のドル買いも難しく、しばらくは材料不足が続くようにも思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。